

2026年度 山口県立大学

高大接続講座

大人気講座!
今年も開催!!

6月20日(土)・21日(日) 参加無料

(社会福祉学科は5月22日(金)、7月31日(金)も実施します)

県大生と一緒に楽しく専門のとびらを開こう

難しそう? そんなことはありません。
すべての講座で
県大生が丁寧にサポートします!

講座一覧

国際文化学科 6月20日(土) 13:00~14:30 (定員40人)

Do You Know Color Idioms in English?

色に関わる英語の慣用表現を
通して文化や歴史を知ろう

文化創造学科 6月20日(土) 13:00~14:30 (定員24人)

未来をつくる発想力! デザイン思考体験講座

日常の“気づき”がアイデアへ
変わる。その最初の一歩を一緒に
体験しよう

情報社会学科 6月20日(土) 13:00~15:00 (定員50人)

もし〇〇だったらどう使う?

高校生40人、保護者10人

立場を変えて考えるVR活用法

デジタル技術を使う側へ。
VRで未来の暮らしを
デザインしてみよう。

まさに
「**人文社会×DX**」
の学び!

社会福祉学科 5月22日(金) 18:30~20:00 (定員30人)

はーと♥ふくし講座 -<福祉>について大学生と一緒に学ぼう-

高校生と県大生が共に
<ふくし>を学び
私達の役割を考える

社会福祉学科 6月20日(土) 9:30~11:30 (定員30人)

はーと♥ふくし講座 -障害のある高校生の生活と家族の思いを知ろう-

社会福祉学科 7月31日(金) 18:30~20:00 (定員30人)

はーとボランティア講座 -大学生の活動から学ぼう-

地域社会の一員として高校生が
できるボランティアの活動を学ぶ

看護学科 6月21日(日) 10:00~13:00 (定員50人)

『ホントの看護』を考える講座

がん看護専門看護師の講義の後に
大学生と看護について考えてみよう

栄養学科 6月20日(土) 13:00~15:30 (定員30人)

大学生といっしょに

食育18人、災害食12人

課外活動ゼミ体験! 「食」を通して栄養学を考えよう

「食育」「災害食」の2つのテーマ
にわかれて県大生と一緒に体験
しよう。

※全ての学科で保護者や高校教員も参加できます。詳細は裏面をご覧ください。

一人でも、友達と一緒にでも、
どちらでも楽しめるよ

■お申込み (先着順)

●先行受付期間: 4月13日(月)~5月10日(日)

対象: 山口県内の高校の生徒・保護者・教員

●一般受付期間: 5月12日(火)~6月12日(金)

対象: すべての高校生・保護者・教員

お申込み

下の二次元コードからお申し込み
みてください。国際文化・文化創
造・情報社会学科ご希望の場合
は、教員や保護者の皆様も、
生徒さんとは別に、二次元コー
ドからお申し込みください。



お問い合わせ

山口県立大学
学生部入試部門

TEL: 083-929-6503(平日9時~17時)

メール: nyushi@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp

住所: 〒753-8502 山口県山口市桜島6丁目2-1

過去の様子は
こちらから→



各講座のご紹介

国際文化学科 Do You Know Color Idioms in English?



英語では“out of the blue”、“a golden opportunity”、日本語では“赤の他人”、“黄色い声”のように色を使った慣用表現がたくさんあります。この講座では、色を使った英語の慣用表現について学びます。また、色を使った日本語の慣用表現もいくつか取り上げ、参加者同士で色と言葉について交流しながら考察することで、日常的に使用される英語フレーズに慣れ親しむと同時に、文化や歴史についても理解を深めます。英語が得意でなくても大丈夫です。どなたでもご参加いただけます！

*教員や保護者も生徒さんと同じ講座に参加できます(要申込み)

文化創造学科 未来をつくる発想力！デザイン思考体験講座

日常の「こうだったらいいのに」という気づきを手がかりに、新しいアイデアを生み出す体験型の講座です。自由に考えるためのコツを学びながら、付箋や紙を使ってアイデアを広げ、選んだアイデアを簡単な形にします。初めてでも楽しめる内容で、創造力や表現力を伸ばしたい高校生にぴったりです。自分の発想が形になるワクワクを味わいながら、未来をつくる思考法の入り口を体験してみましょう。

*教員や保護者もチームを組んでワークショップを行います(要申込み)

情報社会学科 もしOOだったらどう使う？ 立場を変えて考えるVR活用法

VRはゲームや映像を見るだけの技術でしょうか？もし自分がコンビニの店員だったら、もしビルの警備員だったら、もしも土地勘の無い観光客だったら、様々な立場の人になりきって、それぞれにとって価値のあるVRの使い方を考えます。グループでアイデアを出し合うワークショップ形式です。正解はありません。発想力と想像力を使って、VRを活用した未来の社会や生活をデザインしてみましょう。デジタル技術を「使う側」の視野を広げていきましょう。*教員や保護者も生徒さんと同じ講座に参加できます(要申込み)

社会福祉学科 「はーと♥ふくし講座」「はーとボランティア講座」

「はーと♥ふくし講座」では、地域社会に存在するさまざまな福祉課題に触れながら、共生社会の実現に向けて社会福祉が果たす役割について学びます。「はーとボランティア講座」では、大学生が実際に取り組んでいる福祉ボランティア活動を紹介し、共生社会の担い手として、高校生と大学生が共に「自分にできること」を考える機会とします。すべての講座において、社会福祉を学ぶ大学生との交流の時間を設けており、学びや活動を通して、社会福祉の学問が「人のしあわせ」を支えるために必要不可欠であることを実感できる構成としています。

*教員や保護者用講座があります(申込み不要)

はーと♥ふくし講座、
はーとボランティア講座
詳細・お申込み↓



看護学科 『ホントの看護』を考える講座



みなさんは、看護職にどんなイメージを持っていますか。この講座は、看護職に興味を持っている県内の高校生のみなさんが、看護職の仕事をより深く知ること、自らの進路選択に役立ててもらうことを目的としています。

「看護師になるのに大事なことは何？今私にできることは？」そんな疑問を大学の先輩、現役の熟練看護師、教員と一緒に語り合ってみませんか？まだ、看護のことをよく知らないという皆さんも是非参加して、「ホントの看護」を考えてみましょう。

*教員や保護者用講座があります(申込み不要)

予備知識が
なくても楽しく
参加できます！

栄養学科 大学生といっしょに 課外活動・ゼミ体験！ 「食」を通して栄養学を考えよう

栄養学科での課外活動・ゼミを体験する企画です。課外活動・ゼミとはどのようなものなのか、その雰囲気が味わえます。各テーマに分かれて話し合いやグループワークを行います。

*教員や保護者用講座があります(申込み不要)

テーマ1：「食育」について考えよう：食育ってどんないいことがあるの！？ 栄養学科 課外活動 食育プログラム開発チーム 食育戦隊ゴハンジャーの学生メンバーとともに、食育教材作成にもチャレンジします。

テーマ2：「災害食」について考えよう：災害が起きたときのために、あなたは何を準備していますか？ 県大生と一緒に、食の視点から災害時への備えを考えてみましょう。

